

まだ実施していない方

大至急 **中干し** の実施を!!

- 6月上旬以降の高温により、茎数が急激に増加しています。
- 茎数が増加し続けると、籾数過剰と登熟のバラツキにより乳白粒・屑米の発生につながってしまいます。
- ①無駄な茎数増加を抑え、②登熟中に必要となる根の生長促進のために、早急に中干しを実施して下さい。



中干し開始適期の稲姿



中干しの程度

- **中干し**効果を高めるため、溝切りの実施に加えて、暗渠・排水溝を解放して下さい。
- **中干し**は、下記期間中はしっかりと続けて下さい。

## 中干し実施期間

※60株植えの場合

早生品種：16本※/株になった時点から6月25日まで  
コシヒカリ：14本※/株になった時点から7月5日まで  
ひやくまん穀：14本※/株になった時点から7月15日まで

- 降雨が少ないため、ため池等を利用する地域では、集落や地域ぐるみで計画的な水利用に努めましょう。